
暗殺物語～登場人物紹介&あらすじ～

神の詐欺師

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

暗殺物語〜登場人物紹介&あらすじ〜

【Nコード】

N5863Z

【作者名】

神の詐欺師

【あらすじ】

小説にて記載。ぜひご覧ください。

暗殺物語

あらすじ

ある、夜から突然始まった。原因不明の暗殺事件……。しかし、暗殺される人たちはみな囚人ばかりだった……。

暗殺に勤しむ、4人（1人〓犬あり）のギャグ暗殺ストーリー（長編）

登場人物

隊長・・偽世^{いせ} 神域女^{しんい}

性格は黒くてボケでオカンな人。作戦をたてたりするのは、めんどくさいので他の隊員に任せているものぐさ野郎。しかし、やるときはやる。神というフリーズにやたら反応する。

副隊長・・天使^{あまつが} 至宝女^{しほう}

男っぽくてお人好し。神域に忠誠を誓う。何もかもカリスマ的にこなす。冷？ 腐？

隊員・・浪速^{なにくわ} 北斗男^{ほくと}

いじられ役。ポチ によく噛まれる。男なのにしぐさがかわいい。

下僕・・ポチ（ぼち）不明

犬。しかし、いろいろ変化が可能 人間にもなれるブットビわんこ（おとり役多）男口調で話す。

組織名・・闇鳥

暗殺物語 第1章 (前書き)

いよいよ、本編突入です！

お願いしまあす！！(*^_^)v

暗殺物語 第1章

ミッション1

ある、夜の事・・・

今日も動く4人の影。　ひそかにいるようで何処となくめだつその組織はどこかへ向かつている様子であった。

「今日のミッションなんだろうね。」

と、つぶやく隊長、偽世神域。　彼女は今日は機嫌がいいのか鼻歌が聞こえてくる。

「さあ・・・でも、暗殺の依頼は楽しいし。いいんじゃない？」

あつさりと変なことを言う副隊長、天使至宝だが彼女はこの組織では結構まともな部類に入る。

「そつかあ！　楽しいもんねえww（黒）」

「って！　おとり役のこつちの身にもなれよ！　こつちはちつとも楽しくなんかないぜっ！！」

と、ツツコミをかます犬・・・いや、下僕ポチ。

「しょうがないんじゃないかな・・・。」　警察に捕まるのいやだしさ」

冷静だがあまり根性の無いような声を出しているのは隊員　浪速北斗。このような声を聞いていると性別が分からなくなる。　まあそこが可愛かったりするのだが・・・。

「チッ！　まったく俺がいなかったらなんもできないお前等に言われたかないぜ！」

「犬のお前に言われたくない。」

ポチの言う事を倍返しで返した神域。　結構胸に突き刺さったのかポチの顔がシヨボーンとなる。

ポチのシヨボーンは究極にお似合いだ。

すると、上から急に手紙のようなものが降って来た。

闇鳥のミSSIONの伝え方はこんな感じだから、いつミSSIONがくるかわからない。

神域は手紙を拾い上げると、中をのぞく。

・ミSSION・

今日、21時までには悪人「パネル・ソーラー」を暗殺せよ。

この手紙は自動的に小爆発するので注意。

「!!!!!!」

最後まで読みを終わると、全員ビククリした。

（バ、ばばばばばばばばばば爆発だとおお！）

場を理解した神域は、手紙をポチに食わせた。

ポフィンっ！

ポチのなかで、手紙が爆発したようでポチの口からは、黒い煙が出ていた。

「ふっ 危ない危ない」

「さすが、神域！ 俺たちに傷ひとつないよ！」

グツとガッツポーズで至宝が褒めた。

「アハハ。ポチたばこ吸ってるみたいだねww」

北斗は笑っていた。

「まあね！ 神ですから」

「おーまーえーらあ！！ この俺をなんだと思ってやがる！！」

「犬」

3人が声を合わせて言うとなつぱりポチはショボーンとした。

「よしっ。じゃあ今日のミSSIONをまとめて実戦に入ろう。至

宝、よろしく」

「ああ。今日の依頼は悪人「パネル・ソーラー」の暗殺だ。パネル・ソーラーは勝手に人に家にソーラーパネルを取り換えているらしい」

「名前おかしくないですか？ しかもソーラーパネルの取りかえっ

てえらいじゃないですか？」

と、疑問に思った北斗だが、神域も同じことを考えていたようで

「悪人じゃないのを暗殺するのは気がひける・・・」

「ああ、悪人みたいだぞ？ ソーラーパネルを交換するにも古いのと交換し、交換代で金もまきあげてるらしいんだ」

「そりゃ、悪人だね・・・」

「まあ、それほど手のかかるやつじゃないみたいだしテキスト に行きますか」

「らじゃ〜！」

こうして、ミッションが幕をあけた・・・。

暗殺物語 第1章 (後書き)

誤字脱字があつたらすいません・・・。

グダグダでしたね。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5863z/>

暗殺物語～登場人物紹介&あらすじ～

2011年12月20日19時52分発行